



玉島っ子だより

第25号 令和8年2月25日
文責：校長 森田 祐香

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

2月もいよいよ最後の週となりました。卒業式までの登校日数はあと12日、修了式まであと18日となり、それぞれの学年において、学習や生活のまために真剣に取り組む姿や、次の学年へ向けた意識の高まりが見られています。

先日、県内において下校中の小学生が交通事故にあう事案が発生しました。学校でも登下校の安全について繰り返し指導を行ってまいります。ご家庭でも、道路の歩き方や横断の仕方について、今一度声かけをお願いいたします。



クレーン車に乗って操作体験ができました！

2月16日(月)、昼休みにクレーン車に乗って操作体験をしました。横山達也さん(一聖さんのお父さん)と株式会社シモカワ様のご厚意で、思いがけない貴重な体験ができました。30メートルもの高さに上がったクレーンからワイヤーを上げ下げしたり、向きを変えたり、一人ずつに体験をさせてもらいました。子どもたちは、大きな車が運動場に入っていく音や様子だけでも、大興奮でしたが、それに乗って操作するとなると、興奮はさらに高まり、まるでテーマパークにでもいるかのような状態でした。

目を輝かせていた子どもたちにとって興味関心を高め、夢を抱く機会になったことでしょう。貴重な体験、ありがとうございました。



3年生が、炭づくり体験をしました！

2月20日(金)、3年生が吉田新吾さん(一喜さんのお父さん)に、炭づくりについて教えていただきました。1月には、炭小屋見学をさせていただき、炭がどのように使われているか、自然環境がいかに大切なものなのか等ついでの話も聞かせてもらいました。今回は、その第2弾として、学校内の植物を集めて炭を作る工程を体験しました。また、竹炭のネックレス作りもしました。その竹炭は、光を浴びると銀色に輝いており、その独特の美しさに、子どもたちは感激していました。自然の大切さ、玉島地区のよさを再確認する時間になったと思います。貴重な体験、ありがとうございました。

